

令和4年度（2022年度）八王子市立中学校・義務教育学校（後期課程）
使用教科用図書採択要綱

（目的）

第1条 この要綱は、八王子市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が、令和4年度（2022年度）に八王子市立中学校及び義務教育学校（後期課程）で使用する教科用図書（以下「教科書」という。）の採択を公正かつ適正に行うために必要な事項を定めるものとする。

（採択の権限）

第2条 教科書を採択する権限は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第21条第6号の規定により、教育委員会に属する。

（採択の時期）

第3条 教科書の採択の時期は、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令（昭和39年政令第14号）第14条の定めるところによる。

（採択の基本方針）

第4条 文部科学省が作成した「中学校用教科書目録（令和4年度使用）」に記載されている教科書のうちから採択するものとする。

（採択の方法）

第5条 教科書の採択は、教育委員会が義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律（昭和38年法律第182号）第10条の規定に基づく東京都教育委員会の指導、助言又は援助の下に行うものとする。

2 教育委員会は、八王子市立中学校及び義務教育学校（後期課程）において使用する教科書について1種目につき1種採択する。ただし、特別支援学級用教科書はこの限りではない。

- 3 採択にあたっては、対象となる教科書について調査研究が十分行われるよう配慮するとともに、その調査研究を生かした公正かつ適正な採択を実施するものとする。
- 4 令和4年度使用中学校用教科書のうち、社会（歴史的分野）の種目については、新たに文部科学大臣の検定を経た教科書があることから、教育委員会は、義務教育諸学校の教科用図書は無償措置に関する法律施行令（昭和39年政令第14号）第15条第2項及び義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行規則（昭和39年文部省令第2号）第6条第3項に基づき、東京都教育委員会の調査研究の結果のほか、令和2年度における採択の理由や検討の経緯及び内容等を踏まえて、採択する。
- 5 社会（歴史的分野）以外の種目については、新たに文部科学大臣の検定を経たものがないことから、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令（昭和39年政令第14号）第15条第1項に基づき、現在使用している教科書と同一のものを教育長決裁により採択する。

（本年度採択する教科書）

第6条 中学校用教科書（10教科16種目）

教科	種目
国語	国語
	書写
社会	社会（地理的分野）
	社会（歴史的分野）
	社会（公民的分野）
	地図
数学	数学
理科	理科
音楽	音楽（一般）
	音楽（器楽合奏）
美術	美術

保健体育	保健体育
技術・家庭	技術・家庭（技術分野）
	技術・家庭（家庭分野）
外国語	英語
特別の教科 道徳	道徳

（教科書の市民への周知）

第7条 教育委員会は、教科書を広く市民の閲覧に供するため、閲覧場所、時間等の周知に努める。

（庶務）

第8条 教科書採択に関する庶務は、学校教育部教育指導課において処理する。

（その他）

第9条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は教育長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和3年6月2日から施行する。